

## 6／2（金）の行事

報道発表資料の配付日時 5月22日（月）11時00分

発表項目 (行事名)	高山植物盗掘防止キャンペーン活動の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>高山植物保護対策の一環として、全道で実施する高山植物盗掘防止キャンペーン活動について宗谷管内の実施予定をお知らせします。</p> <p>1 日時 令和5年(2023年) 6月2日（金）10：30～11：30</p> <p>2 場所 礼文町船泊地区・レブンアツモリソウ群生地</p> <p>3 主催 北海道宗谷総合振興局</p> <p>4 内容 関係機関と連携しパンフレット等の配布を行い、高山植物保護の呼びかけを実施する。</p> <p>5 参集範囲 稚内自然保護官事務所、宗谷森林管理署、礼文町、礼文町教育委員会 稚内警察署、自然保護団体、自然保護監視員等</p>		
参考			

報道（取材）に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山植物の盗掘を防止するため、積極的な報道をお願いします。</li> <li>悪天候の際は中止とします。</li> <li>中止の際は、前日の午後4時までに報道発表を行う予定ですが、天候の悪化やフェリーの欠航等により、当日中止となる場合がありますので、ご承知おきください。</li> </ul>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	同時レク

担当 (連絡先)	宗谷総合振興局保健環境部環境生活課 環境生活課長：渡部 学 TEL：0162-33-2919 自然環境係長：曾我 浩二 TEL：0162-33-2922		
-------------	--	--	--

# ひとくらい、ひと株くらい

高山植物が少なくなっているのは、悪質な盗掘だけではなく、「つい、ひとり抜」や「うつかり」も原因です。みんなのために、そしてあなたが再び訪れるときのために、やさしい気持ちですこしの気くばりをなくさないでください。



高山植物の盗掘跡  
高山植物が踏みつけられ、道のようになってしまいます。



踏みつけられた登山道沿いの高山植物  
高山植物が踏みつけられ、道のようになってしまいます。



群落から落ちそつた高山植物  
高山植物が落ちてしまっています。

## 山でのマナー



### 高山植物を守るために

#### ■ 飲食禁



- ・自然な状態を守るため、動物への餌やりはやめましょう。
- ・ヒグマに出会わないために、音を出しながら歩いたり、薄暗い時の行動はひかえましょう。

#### ■ 登山の荷物積り



- ・残飯やゴミの放置は、環境を汚してしまいます。だけではなく、ヒグマを引き寄せてしまう原因の1つです。必ず持ち帰りましょう。

#### ■ トイレマナー



- ・登山の前にトイレに行きましょう。
- ・トイレのない所では携帯トイレを使いましょう。
- ・環境を汚さないため、使用済みの携帯トイレやティッシュなどは持ち帰りましょう。

#### ■ 登山道整備

- ・登山道からはみ出して歩かないようにしましょう。
- ・登山用ストックの先端部に保護用キャップをつけましょう。

### お問い合わせ先

自然環境についての問い合わせ  
は、最寄りの（総合）振興局、  
市町村役場にご連絡ください。



北海道



# 山に入るまえに

# 北海道でみられる高山植物

## 高山植物とは……

ふつうは標高が高く涼しい山の上で生育する植物を高山植物と呼びますが、北海道では気温が低いため海岸の近くでも見られます。

高山植物は、風雪をしのぐために背丈を低くしたり、短い夏の間にたくさんの種を作るためにいつせいに咲いたり、さまざまに工夫をこらして生きています。その姿は山の鮮々とともに美しい自然の風景を織りなしています。

## 自然公園や自然環境保全地域とは……

自然公園は、すぐれた自然を守り、誰もがその自然を楽しめるように自然公園法で定められた地域で、北海道には23か所の国立公園や国定公園などがあります。

自然環境保全地域は、すぐれた自然生態系を守るために自然環境保全法で定められた地域で、北海道には10か所の原生自然環境保全地域や自然環境保全地域などがあります。これらの地帯で無断で高山植物を採ったり、傷つけたりすると懲役や罰金などの罰則が与えられます。

この他に、天然記念物の地域でも高山植物を採ることは禁止されており、また、国有林や道有林などにある高山植物を無断で持ち帰ったときは森林窃盗という罪になります。

## みんなで守ろう……

様々な法律で守られている高山植物ですが、最近、いろいろな理由で少なくなっています。このため木道や柵を作ったり、監視員をおいて注意をしていますが、道をはすれて歩く人や、花を持ち帰つたりする人が後をたちません。採られたり、傷つけられた高山植物が元の姿にもどるには長い年月がかかります。高山植物は山の上で人の手にふれずに咲いている姿こそが美しいもので、その美しさはみんなの宝物です。高山植物の上に座つている人や花を摘んでいる人がいたら、「花が泣いてますよ!」と声をかけてください。これからも、高山植物の美しさにふれあえるようひとりひとりが注意し、みんなで守りましょう。

